

7a (19) 世界知的所有権機関  
国際事務局



(10) 国際公開番号

WO 2013/011645 A 1

(43) 国際公開日

2013年1月24日 (24.01.2013)

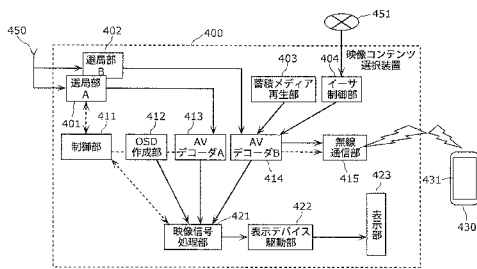
W I P O | P C T

- (51) 国際特許分類 :  
H04N 7/173 (2011.01) H04N 5/765 (2006.01)  
H04N 5/76 (2006.01) H04N 5/93 (2006.01)
  - (21) 国際出願番号 : PCT/JP20 12/004302
  - (22) 国際出願日 : 2012年7月3日 (03.07.2012)
  - (25) 国際出願の言語 : 日本語
  - (26) 国際公開の言語 : 日本語
  - (30) 優先権データ :  
特願 2011-15745 1 2011年7月19日 (19.07.2011) JP
  - (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について) : パナソニック株式会社 (PANASONIC CORPORATION)  
[JP/JP]; 〒5718501 大阪府門真市大字門真1006番地 Osaka (JP).
  - ( ) 発明者 ;および
  - ( ) 発明者/出願人 (米国についてのみ) : 稲井 篤実 (INAI, Atsumi).
  - ( ) 代理人 : 新居 広守 (Nil, Hiromori); 〒532001 1 大阪府大阪市淀川区西中島5丁目3番10号タナカ・イトーピア新大阪ビル6階新居国際特許事務所内 Osaka (JP).
  - (81) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の国内保護が可能) : AE, AG, AL, AM, AO, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BH, BR, BW, BY, BZ, CA, CH, CL, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK, DM, DO, DZ, EC, EE, EG, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, GT, HN, HR, HU, ID, IL, IN, IS, KE, KG, KM, KN, KP, KR, KZ, LA, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LY, MA, MD, ME, MG, MK, MN, MW, MX, MY, MZ, NA, NG, NI, NO, NZ, OM, PE, PG, PH, PL, PT, QA, RO, RS, RU, RW, SC, SD, SE, SG, SK, SL, SM, ST, SV, SY, TH, TJ, TM, TN, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VC, VN, ZA, ZM, ZW.
  - (84) 指定国 (表示のない限り、全ての種類の広域保護が可能) : ARIPO (BW, GH, GM, KE, LR, LS, MW, MZ, NA, RW, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZM, ZW), ユーラシア (AM, AZ, BY, KG, KZ, RU, TJ, TM), ヨーロッパ (AL, AT, BE, BG, CH, CY, CZ, DE, DK, EE, ES, FI, FR, GB, GR, HR, HU, IE, IS, IT, LT, LU, LV, MC, MK, MT, NL, NO, PL, PT, RO, RS, SE, SI, SK, SM, TR), OAPI (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).
- 添付公開書類 :  
- 国際調査報告 (条約第21条(3))

(54) Title: VIDEO CONTENT SELECTION DEVICE AND METHOD FOR SELECTING VIDEO CONTENT

(54) 発明の名称 : 映像コンテンツ選択装置及び映像コンテンツ選択方法

【図1】



- 400 Video content selection device
- 401 Channel selection unit A
- 402 Channel selection unit B
- 403 Stored media playback unit
- 404 Ethernet control unit
- 411 Control unit
- 412 OSD creation unit
- 413 AV decoder A
- 414 AV decoder B
- 415 Wireless communication unit
- 421 Video signal processing unit
- 422 Display device drive unit
- 423 Display unit

(57) Abstract: Provided is a video content selection device whereby the subject matter of video content can be accurately ascertained and a user can easily find and select desired video content. The video content selection device includes: a command accepting unit (441) for accepting commands; an acquisition unit (442) for acquiring a preview movie of a video content item that is highlighted among displayable video content items by a user command; a list display unit (443) for displaying on a display unit (423) thumbnails of the displayable video content items and the preview movie of the highlighted video content item; a transmission control unit (444) for transmitting the preview movie of the video content item to a mobile device (430); and an output control unit (445) for acquiring the video content item and outputting the video content item to the display unit (423).

(57) 要約 : 的確に映像コンテンツの内容を把握でき、ユーザが目的とする映像コンテンツを容易に探して選択することができる映像コンテンツ選択装置を提供する。映像コンテンツ選択装置は、操作を受け付ける操作受付部(441)と、表示可能な映像コンテンツの中でユーザ操作によりフォーカスされている映像コンテンツのプレビュー動画を取得する取得部(442)と、表示可能な映像コンテンツのサムネイルおよびフォーカスされている映像コンテンツのプレビュー動画を表示部(423)に表示するリ

スト表示部(443)と、映像コンテンツのプレビュー動画をモバイル機器(430)に送信する送信制御部(444)と、映像コンテンツを取得して表示部(423)に出力する出力制御部(445)とを備えな。

W 2013/011645 1

## 明 細 書

発明の名称 :

映像コンテンツ選択装置及び映像コンテンツ選択方法

技術分野

[0001] 本発明は、表示する映像コンテンツを選択する映像コンテンツ選択装置及び映像コンテンツ選択方法に関する。

背景技術

[0002] 従来、ユーザがリモコンのGUI (Graphical User Interface) 呼び出し用のボタン等を押下することにより、いくつかのアイコンやサムネイル表示を行い、表示されたサムネイルを選択することで、選択されたサムネイルに対応した映像コンテンツを選択する記録再生装置が実用化されている (例えば、特許文献1参照)。

[0003] このような記録再生装置では、映像コンテンツを代表するサムネイルを選択すること、またサムネイルの表示については映像コンテンツの形態やソースによってカテゴライズされていることが一般的である。テレビジョン受像機に応用された一般的な記録再生装置の動作の一例を、図1を用いて説明する。図1は、従来の記録再生装置の表示画面の例を示す図である。

[0004] 記録再生装置は、例えば図1に示すようにコンテンツ選択画面500上において、各映像コンテンツを分類したカテゴリを表現したアイコン511乃至アイコン516から成るカテゴリ選択バー510を横方向に表示し、またカテゴリ選択バー510で選択中のカテゴリに属する映像コンテンツの代表サムネイル521乃至代表サムネイル524から成るコンテンツ選択バー520を、選択中のカテゴリを現すアイコン512を交点として縦方向に表示する。ここで、ユーザによって、例えばコンテンツ選択バー520上でフォーカス530が特定の映像コンテンツの代表サムネイル522に合わされて選択されると、記録再生装置は、代表サムネイル522があらわす映像コンテンツを選択して再生する。

## 先行技術文献

### 特許文献

[0005] 特許文献1 :特開2007\_134010号公報

### 発明の概要

#### 発明が解決しようとする課題

[0006] 上記のような従来の記録再生装置では、ユーザはコンテンツ選択画面500上に表示される代表サムネイルだけの情報を見て、コンテンツを選択することになる。しかしながら、例えば、映像コンテンツの種別がテレビジョン放送形態およびテレビジョン放送を録画した形態の場合、代表サムネイルが番組開始前のサムネイルであることや、CM中のサムネイルであることがあり、代表サムネイルが映像コンテンツの内容を的確に表現しているとは限らない。よって、ユーザは、目的とする映像コンテンツを探して選択することが容易にはできないという問題があった。

[0007] また、表示画面上で小さくサムネイルを表示しても視聴距離によっては見づらいという問題もあった。

[0008] 本発明は、上記課題を解決するためになされたものであって、ユーザが目的とする映像コンテンツを容易に探して選択することができる映像コンテンツ選択装置及び映像コンテンツ選択方法を提供することを目的とする。

#### 課題を解決するための手段

[0009] 上記目的を達成するため、本発明の一態様に係る映像コンテンツ選択装置は、表示装置に表示させる映像コンテンツを選択する映像コンテンツ選択装置であって、ユーザ操作を受け付ける操作受付部と、表示可能な映像コンテンツのリストを取得し、取得した前記リストを前記表示装置に出力するリスト表示部と、前記リストの中で前記操作受付部によって受け付けられる前記ユーザ操作によりフォーカスされている映像コンテンツに関する情報を取得する取得部と、前記取得部によって取得された前記映像コンテンツに関する情報を当該映像コンテンツ選択装置の外部のモバイル機器へ送信する送信制

御部と、フォーカスされている前記映像コンテンツを表示すると決定するユーザ操作が前記操作受付部によって受け付けられた場合、前記映像コンテンツを取得し、取得した前記映像コンテンツを前記表示装置に出力する出力制御部とを備える。

## 発明の効果

[001 0] 本発明によれば、フォーカス中の映像コンテンツに関する情報をモバイル機器で確認することができるので、映像コンテンツの内容をよりの確に把握することができ、ユーザが目的とする映像コンテンツを容易に探して選択することができる。

## 図面の簡単な説明

- [001 1] [図1] 図1は、従来の記録再生装置の表示画面の例を示す図である。
- [図2] 図2は、本発明の実施の形態1における映像コンテンツ選択装置の構成を示すブロック図である。
- [図3] 図3は、本発明の実施の形態1における制御部の構成を示すブロック図である。
- [図4] 図4は、本発明の実施の形態1における映像コンテンツ選択装置の表示画面の例を示す図である。
- [図5] 図5は、本発明の実施の形態1における映像コンテンツ選択装置の動作を示すフローチャートである。
- [図6] 図6は、本発明の実施の形態1におけるソースがテレビジョン放送の場合の動作を示すフローチャートである。
- [図7] 図7は、本発明の実施の形態1におけるソースが外部IPネットワークの場合の動作を示すフローチャートである。
- [図8] 図8は、本発明の実施の形態1におけるソースが蓄積メディアの場合の動作を示すフローチャートである。
- [図9] 図9は、本発明の実施の形態2における映像コンテンツ選択装置の構成を示すブロック図である。
- [図10] 図10は、本発明の実施の形態2における制御部の構成を示すブロック

ク図である。

[図11] 図11は、本発明の実施の形態2における映像コンテンツ選択装置の表示画面の例およびモバイル機器の表示画面の例を示す図である。

[図12] 図12は、本発明の実施の形態2におけるソースがテレビジョン放送の場合の動作を示すフローチャートである。

[図13] 図13は、本発明の実施の形態2におけるソースが外部IPネットワークの場合の動作を示すフローチャートである。

[図14] 図14は、本発明の実施の形態2におけるソースが蓄積メディアの場合の動作を示すフローチャートである。

### 発明を実施するための形態

[0012] 本発明の一態様に係る映像コンテンツ選択装置は、表示装置に表示させる映像コンテンツを選択する映像コンテンツ選択装置であって、ユーザ操作を受け付ける操作受付部と、表示可能な映像コンテンツのリストを取得し、取得した前記リストを前記表示装置に出力するリスト表示部と、前記リストの中で前記操作受付部によって受け付けられる前記ユーザ操作によりフォーカスされている映像コンテンツに関する情報を取得する取得部と、前記取得部によって取得された前記映像コンテンツに関する情報を当該映像コンテンツ選択装置の外部のモバイル機器へ送信する送信制御部と、フォーカスされている前記映像コンテンツを表示すると決定するユーザ操作が前記操作受付部によって受け付けられた場合、前記映像コンテンツを取得し、取得した前記映像コンテンツを前記表示装置に出力する出力制御部とを備える。

[0013] これにより、フォーカス中の映像コンテンツの例えばプレビュー動画等の映像コンテンツに関する情報をモバイル機器で確認することができるので、ユーザと映像コンテンツ選択装置との視聴距離によらず、ユーザが目的とする映像コンテンツを容易に探して選択することができる。

[0014] また、前記映像コンテンツに関する情報は、当該映像コンテンツのプレビュー動画および当該映像コンテンツの内容の詳細を示す詳細情報の少なくとも一つであり、前記取得部は、前記映像コンテンツに関する情報として、前

記プレビュー動画および前記詳細情報の少なくとも1つを取得し、前記送信制御部は、前記映像コンテンツに関する情報として、前記プレビュー動画および前記詳細情報の少なくとも1つを前記モバイル機器へ送信してもよい。

[001 5] また、前記操作受付部は、複数の前記モバイル機器よりユーザ操作を受け付け、前記取得部は、前記操作受付部によって受け付けられた複数の前記ユーザ操作によりフォーカスされているそれぞれの映像コンテンツに関する情報を取得し、前記送信制御部は、前記取得部によって取得された前記映像コンテンツに関する情報をそれぞれ対応する前記モバイル機器へ送信してもよい。

[001 6] また、前記出力制御部は、フォーカスされている前記映像コンテンツを表示すると決定するユーザ操作が複数の前記モバイル機器より前記操作受付部によって受け付けられた場合、それぞれの前記映像コンテンツを取得し、前記表示装置の画面を分割して複数の前記映像コンテンツを出力してもよい。

[001 7] また、前記出力制御部は、フォーカスされている前記映像コンテンツを表示すると決定するユーザ操作が複数の前記モバイル機器より前記操作受付部によって受け付けられた場合、あらかじめ設定された優先順位に基づいて1つの前記映像コンテンツを取得し、前記表示装置に前記映像コンテンツを出力してもよい。

[001 8] また、前記映像コンテンツ選択装置は、さらに、前記表示装置を備え、前記表示装置は、前記リストおよび前記映像コンテンツを表示してもよい。

[001 9] また、前記操作受付部は、前記モバイル機器より前記ユーザ操作を受け付けてもよい。

[0020] また、前記送信制御部は、前記リスト表示部によって取得された前記リストを前記モバイル機器に送信してもよい。

[0021 ] なお、これらの全般的または具体的な態様は、システム、方法、集積回路、コンピュータプログラムまたは記録媒体で実現されてもよく、システム、方法、集積回路、コンピュータプログラムおよび記録媒体の任意な組み合わせで実現されてもよい。

[0022] 以下、本発明の一態様に係る映像コンテンツ選択装置について、図面を参照しながら具体的に説明する。

[0023] なお、以下で説明する実施の形態は、いずれも本発明の一具体例を示すものである。以下の実施の形態で示される数値、形状、材料、構成要素、構成要素の配置位置及び接続形態、ステップ、ステップの順序などは、一例であり、本発明を限定する主旨ではない。また、以下の実施の形態における構成要素のうち、最上位概念を示す独立請求項に記載されていない構成要素については、任意の構成要素として説明される。

[0024] (実施の形態 1)

図 2 は、本発明の実施の形態 1 における映像コンテンツ選択装置の構成を示すブロック図である。

[0025] 映像コンテンツ選択装置 100 は、表示部に表示させる映像コンテンツを選択する装置であり、図 2 に示すように受信放送電波から特定のチャンネルを選局して映像信号および音声信号を得る選局部 A 101 と選局部 B 102、テレビジョン放送を録画した映像コンテンツおよび蓄積メディアに含まれる映像コンテンツを再生する蓄積メディア再生部 103、インターネット経由で映像コンテンツを取得するためのイーサ制御部 104、リモコンからのキー入力の受信および本体ボタン入力の受信を行うキー入力部 111、制御部 112、GUI を表示する OSD 作成部 113、デジタル映像ストリームからデコードした映像信号を得る AV デコーダ A 114 と AV デコーダ B 115、映像信号の調整を行う映像信号処理部 121、表示デバイス駆動部 122、映像や GUI を表示する表示部 123 を備えている。そして、映像コンテンツ選択装置 100 には、放送電波を受信する放送受信アンテナ 150、外部 IP ネットワーク 151 が接続されている。

[0026] 選局部 A 101 は、放送受信アンテナ 150 から受けた受信放送電波を増幅及び検波し、デジタル AV ストリームを AV デコーダ A 114 に出力する。AV デコーダ A 114 は、選局部 A 101 から入力されたデジタル AV ストリームをデコードし、映像信号を映像信号処理部 121 に出力する。なお

、AVデコーダA 1 1 4ではデジタルAVストリームをデコードすることにより音声信号も得られるが、ここでは説明を省略する。

[0027] 選局部B 1 0 2は、放送受信アンテナ150から受けた受信放送電波を増幅及び検波し、デジタルAVストリームをAVデコーダB 1 1 5に出力する。AVデコーダB 1 1 5は、選局部B 1 0 2、蓄積メディア再生部103およびイーサ制御部104から入力されるデジタルAVストリームをデコードし、映像信号を映像信号処理部121に出力する。なお、AVデコーダA 1 1 4ではデジタルAVストリームをデコードすることにより音声信号も得られるが、ここでは説明を省略する。

[0028] 蓄積メディア再生部103は、例えば、映像コンテンツ選択装置100に内蔵されたHDD（ハードディスクドライブ）の再生制御部であって、蓄積メディアファイルからデジタルAVストリームを得てAVデコーダB 1 1 5に出力する。

[0029] イーサ制御部104は、外部IPネットワーク151からネットワーク上の映像コンテンツ等を取得し、デジタルAVストリームをAVデコーダB 1 1 5に出力する。

[0030] キー入力部111は、ユーザが押下したリモコンのキー入力の受信、およびユーザが押下した本体ボタンのキー入力の受信を行い、制御部112に出力する。

[0031] OSD作成部113は、制御部112からの指示を受けて、カテゴリを表すアイコン、および映像コンテンツを表すサムネイルを表示するためのRGB信号を発生させ、映像信号処理部121へ出力する。

[0032] 映像信号処理部121は、AVデコーダA 1 1 4、AVデコーダB 1 1 5から受けた映像信号を調整したり、OSD作成部113から送られるアイコンやサムネイルを表すRGB信号を受けて映像コンテンツに重畳したりして、表示デバイス駆動部122に調整されたRGB合成後の映像信号を出力する。

[0033] 表示デバイス駆動部122は、映像信号処理部121から受けた調整され



たRGB合成後の映像信号を表示部123の形態に合わせて増幅して表示部123に出力する。

[0034] 表示部123は、表示デバイス駆動部122から入力した映像信号を表示する例えばプラズマディスプレイや液晶ディスプレイなどの薄型表示デバイスである。

[0035] 放送受信アンテナ150は、アナログの地上波または衛星放送、或いは、デジタルの地上波または衛星放送などの放送電波の受信を行い、選局部A101および選局部B102に受信信号を受信放送電波として出力する。

[0036] 図3は、本発明の実施の形態1における制御部112の構成を示すブロック図である。

[0037] 制御部112は、例えばCPU等で構成され、図3に示すように操作受付部131、取得部132、リスト表示部133、および出力制御部134を備えている。

[0038] 操作受付部131は、キー入力部111によって受信されたユーザのキー入力による操作を受け付け、操作内容を特定する。

[0039] 取得部132は、選択中のカテゴリに属する映像コンテンツを検索し、表示可能な映像コンテンツのサムネイル（静止画像）を、映像コンテンツのソースに応じて選局部A101、蓄積メディア再生部103、およびイーサ制御部104を制御して、取得する。また、取得部132は、表示可能な映像コンテンツの中でユーザの操作によりフォーカスされている映像コンテンツのプレビュー動画（映像コンテンツに関する情報）を、映像コンテンツのソースに応じて選局部A101、蓄積メディア再生部103、およびイーサ制御部104を制御して、取得する。

[0040] リスト表示部133は、取得部132によって取得された表示可能な映像コンテンツのサムネイルおよびフォーカスされている映像コンテンツのプレビュー動画を、03D作成部113、映像信号処理部121、および表示デバイス駆動部122を制御して、表示部123に表示する。

[0041] 出力制御部134は、操作受付部131によって受け付けられた操作によ

り、選局部 A 1 0 1 を制御して、放送受信アンテナ 1 5 0 で受信した受信放送電波から任意のチャンネルを選局させる。また、出力制御部 1 3 4 は、映像信号処理部 1 2 1 を制御し、選局されたチャンネルの映像コンテンツを表示デバイス駆動部 1 2 2 に出力させて、ユーザにより選択された映像ソースを表示部 1 2 3 に表示させる。さらに、出力制御部 1 3 4 は、任意の文字や図形を表示部 1 2 3 に表示させるように、0 3 D 作成部 1 1 3 を制御する。

[0042] 次に、表示部 1 2 3 に表示される G U I について説明する。図 4 は本発明の実施の形態 1 における映像コンテンツ選択装置 1 0 0 の表示画面 (映像コンテンツ選択画面) の例を示す図である。

[0043] 表示画面 2 0 0 において、カテゴリ選択バー 2 1 0 は、映像コンテンツをその形態やソースによらずに、例えばスポーツ、映画等といったジャンルに分類したカテゴリを表すアイコン 2 1 1 乃至アイコン 2 1 4 を縦方向に並べている。ここで、映像コンテンツの形態とは、例えば、静止画ファイル、音楽ファイル、動画ファイル等のことである。また、ソースとは、例えば、テレビジョン放送、インターネット、蓄積メディア等のことである。最下部のアイコン 2 1 1 は現在選択中のカテゴリを表す。コンテンツ選択バー 2 2 0 は、選択中のカテゴリに属する映像コンテンツを代表するサムネイル 2 2 1 乃至サムネイル 2 2 6 を横方向に並べている。そして、現在のフォーカス 2 3 0 が指し示すサムネイルに対応付けられたプレビュー動画 2 2 3 が表示画面 2 0 0 上に再生表示される。プレビュー動画 2 2 3 は、映像コンテンツの所定時間範囲 (例えば、10 秒) の動画である。ここで、映像コンテンツを代表するサムネイル 2 2 1 乃至サムネイル 2 2 6 には、映像コンテンツの形態やソースにはよらず、各ジャンルにカテゴリライズされた映像コンテンツがシームレスに並ぶ。

[0044] 次に、以上のように構成された映像コンテンツ選択装置 1 0 0 の動作を説明する。図 5 は、本発明の実施の形態 1 における映像コンテンツ選択装置の動作を示すフローチャートである。

[0045] 操作受付部 1 3 1 が、キー入力部 1 1 1 からの入力によって G U I 表示ボ

タンの押下を検出すると (ステップS 3 0 1)、リスト表示部 1 3 3 は、O S D作成部 1 1 3 を制御してカテゴリ選択バー 2 1 0 を表示部 1 2 3 に表示させる (ステップS 3 0 2)。このとき、現在選択中であるカテゴリのアイコン 2 1 1 は、画面の下端に表示される。次に、取得部 1 3 2 は、は、選択中のカテゴリに属する映像コンテンツを検索し、どのソース上の映像コンテンツかを検出する (ステップS 3 0 3)。検出されたソースによって処理が分かれ (ステップS 3 0 4)、テレビジョン放送の場合には (ステップS 3 0 4 で「放送」)、リスト表示部 1 3 3 は、フォーカス以外の映像コンテンツであれば、選局部 B 1 0 2 によって生成されたサムネイルを表示し、フォーカス中の映像コンテンツであれば、選局部 B 1 0 2 で選局されたチャンネルのプレビュー動画を表示する (ステップS 3 0 5)。

[0046] この表示処理 (ステップS 3 0 5) について、図 6 を用いて説明する。図 6 は、ソースがテレビジョン放送の場合の動作を示すフローチャートである。

[0047] 取得部 1 3 2 は、対象とする映像コンテンツがフォーカスされているか否かを判定する (ステップS 4 0 1)。この判定の結果、フォーカス中の映像コンテンツであれば (ステップS 4 0 1 で Yes)、取得部 1 3 2 は、選局部 B 1 0 2 で選局されたチャンネルのプレビュー動画を取得する (ステップS 4 0 2)。そして、リスト表示部 1 3 3 は、取得部 1 3 2 によって取得されたプレビュー動画を表示する (ステップS 4 0 3)。一方、フォーカス以外の映像コンテンツであれば (ステップS 4 0 1 で No)、選局部 B 1 0 2 によって生成されたサムネイルを取得する (ステップS 4 0 4)。そして、リスト表示部 1 3 3 は、取得部 1 3 2 によって取得されたサムネイルを表示する (ステップS 4 0 5)。

[0048] 次に、ソースが外部 I P ネットワーク 1 5 1 の場合には (ステップS 3 0 4 で「インターネット」)、リスト表示部 1 3 3 は、フォーカス以外の映像コンテンツであれば、コンテンツプロバイダから取得したサムネイルを表示し、フォーカス中の映像コンテンツであれば、プレビュー動画を表示する (

ステップS306)。

[0049] この表示処理 (ステップS306) について、図7を用いて説明する。図7は、ソースが外部IPネットワークの場合の動作を示すフローチャートである。

[0050] 取得部132は、対象とする映像コンテンツがフォーカスされているか否かを判定する (ステップS501)。この判定の結果、フォーカス中の映像コンテンツであれば (ステップS501でYes)、取得部132は、イーサ制御部104を制御してコンテンツプロバイダからプレビュー動画を取得する (ステップS502)。そして、リスト表示部133は、取得部132によって取得されたプレビュー動画を表示する (ステップS503)。一方、フォーカス以外の映像コンテンツであれば (ステップS501でNo)、イーサ制御部104を制御してコンテンツプロバイダからサムネイルを取得する (ステップS504)。そして、リスト表示部133は、取得部132によって取得されたサムネイルを表示する (ステップS505)。なお、過去に取得したことがある映像コンテンツであれば、コンテンツプロバイダから取得せずにサムネイルおよびプレビュー動画を生成することも可能である。

[0051] 次に、ソースが蓄積メディアの場合には (ステップS303で「蓄積メディア」)、リスト表示部133は、フォーカス以外の映像コンテンツであればAVデコーダB115によって作成されたサムネイルを表示し、フォーカス中の映像コンテンツであれば、プレビュー動画を表示する (ステップS307)。

[0052] この表示処理 (ステップS307) について、図8を用いて説明する。図8は、ソースが蓄積メディアの場合の動作を示すフローチャートである。

[0053] 取得部132は、対象とする映像コンテンツがフォーカスされているか否かを判定する (ステップS601)。この判定の結果、フォーカス中の映像コンテンツであれば (ステップS601でYes)、取得部132は、AVデコーダB115によって作成されたプレビュー動画を取得する (ステップ

S 6 0 2)。そして、リスト表示部 1 3 3 は、取得部 1 3 2 によって取得されたプレビュー動画を表示する (ステップ S 6 0 3)。一方、フォーカス以外の映像コンテンツであれば (ステップ S 6 0 1 で No)、AV デコーダ B 1 1 5 によって作成されたサムネイルを取得する (ステップ S 6 0 4)。そして、リスト表示部 1 3 3 は、取得部 1 3 2 によって取得されたサムネイルを表示する (ステップ S 6 0 5)。

[0054] なお、本実施の形態では、サムネイルがフォーカスされるとすぐにプレビュー動画表示に切り替えているが、フォーカスして更に決定操作を行なった場合にプレビュー動画を再生表示するようにしてもよい。

[0055] また、本実施の形態では、リストの中でユーザ操作によりフォーカスされている映像コンテンツのプレビュー動画を取得して、表示しているが、これに限られるものではない。例えば、映像コンテンツのプレビュー動画に代えて映像コンテンツの内容の詳細を示す詳細情報を取得して、表示しても構わない。

[0056] 以上のように、フォーカス中の映像コンテンツを表すサムネイルの代わりにプレビュー動画を表示しているので、サムネイルが的確に映像コンテンツを表現していない場合でも、映像コンテンツの内容をよりの確に把握することができ、ユーザが目的とする映像コンテンツを容易に探して選択することができる。

[0057] (実施の形態 2)

実施の形態 1 では、フォーカス中の映像コンテンツを表すサムネイルの代わりに映像コンテンツのプレビュー動画を表示しているのに対して、本実施の形態 2 では、フォーカス中の映像コンテンツのプレビュー動画を例えばスマートフォン等のモバイル機器に送信して、モバイル機器でプレビュー動画を表示している。

[0058] 図 9 は、本発明の実施の形態 2 における映像コンテンツ選択装置の構成を示すブロック図である。

[0059] 映像コンテンツ選択装置 4 0 0 は、表示部に表示させる映像コンテンツを

選択する装置であり、図9に示すように受信放送電波から特定のチャンネルを選局して映像信号および音声信号を得る選局部A401と選局部B402、テレビジョン放送を録画した映像コンテンツおよび蓄積メディアに含まれる映像コンテンツを再生する蓄積メディア再生部403、インターネット経由で映像コンテンツを取得するためのイーサ制御部404、制御部411、GUIを表示するOSD作成部412、デジタル映像ストリームからデコードした映像信号を得るAVデコーダA413とAVデコーダB414、モバイル機器430との間で送受信を行う無線通信部415、映像信号の調整を行う映像信号処理部421、表示デバイス駆動部422、映像やGUIを表示する表示部423を備えている。そして、映像コンテンツ選択装置400には、放送電波を受信する放送受信アンテナ450、外部IPネットワーク451が接続されている。また、モバイル機器430は、無線通信部415から無線信号で受信したプレビュー動画を表示できる表示画面431を備える。

[0060] 選局部A401は、放送受信アンテナ450から受けた受信放送電波を増幅及び検波し、デジタルAVストリームをAVデコーダA413に出力する。AVデコーダA413は、選局部A401から入力されたデジタルAVストリームをデコードし、映像信号を映像信号処理部421に出力する。なお、AVデコーダA413ではデジタルAVストリームをデコードすることにより音声信号も得られるが、ここでは説明を省略する。

[0061] 選局部B402は、放送受信アンテナ450から受けた受信放送電波を増幅及び検波し、デジタルAVストリームをAVデコーダB414に出力する。AVデコーダB414は、選局部B402、蓄積メディア再生部403およびイーサ制御部404から入力されるデジタルAVストリームをデコードし、映像信号を映像信号処理部421に出力する。なお、AVデコーダB414ではデジタルAVストリームをデコードすることにより音声信号も得られるが、ここでは説明を省略する。

[0062] 蓄積メディア再生部403は、例えば、映像コンテンツ選択装置400に

内蔵されたHDD（ハードディスクドライブ）の再生制御部であって、蓄積メディアファイルからデジタルAVストリームを得てAVデコーダB414に出力する。

[0063] イーサ制御部404は、外部IPネットワーク451からネットワーク上の映像コンテンツ等を取得し、デジタルAVストリームをAVデコーダB414に出力する。

[0064] OSD作成部412は、制御部411からの指示を受けて、カテゴリを表すアイコン、および映像コンテンツを表すサムネイルを表示するためのRGB信号を発生させ、映像信号処理部421へ出力する。

[0065] 無線通信部415は、モバイル機器430から映像コンテンツ選択装置400に対する操作を無線信号として受信し、制御部411に出力する。また、無線通信部415は、AVデコーダB414から映像信号を受けて無線信号としてモバイル機器430に送信する。ここで、無線通信部415は、例えば無線LAN（Local Area Network）等によりモバイル機器430と送受信を行う。また、無線通信部415は、プレビュー動画を例えばDLNA（Digital Living Network Alliance）等を用いてモバイル機器430に送信する。

[0066] 映像信号処理部421は、AVデコーダA413、AVデコーダB414から受けた映像信号を調整したり、OSD作成部412から送られるアイコンやサムネイルを表すRGB信号を受けて映像コンテンツに重畳したりして、表示デバイス駆動部422に調整されたRGB合成後の映像信号を出力する。

[0067] 表示デバイス駆動部422は、映像信号処理部421から受けた調整されたRGB合成後の映像信号を表示部423の形態に合わせて増幅して表示部423に出力する。

[0068] 表示部423は、表示デバイス駆動部422から入力した映像信号を表示する例えばプラズマディスプレイや液晶ディスプレイなどの薄型表示デバイスである。

- [0069] 放送受信アンテナ450は、アナログの地上波または衛星放送、或いは、デジタルの地上波または衛星放送などの放送電波の受信を行い、選局部A401および選局部B402に受信信号を受信放送電波として出力する。
- [0070] 図10は、本発明の実施の形態2における制御部411の構成を示すブロック図である。
- [0071] 制御部411は、例えばCPU等で構成され、図10に示すように操作受付部441、取得部442、リスト表示部443、送信制御部444、および出力制御部445を備えている。
- [0072] 操作受付部441は、無線通信部415を介してモバイル機器430から受信した映像コンテンツ選択装置400に対する操作を受け付け、操作内容を特定する。
- [0073] 取得部442は、選択中のカテゴリに属する映像コンテンツを検索し、表示可能な映像コンテンツのサムネイル（静止画像）を、映像コンテンツのソースに応じて選局部A401、蓄積メディア再生部403、およびイーサ制御部404を制御して、取得する。また、取得部442は、表示可能な映像コンテンツの中でユーザ操作によりフォーカスされている映像コンテンツのプレビュー動画（映像コンテンツに関する情報）を、映像コンテンツのソースに応じて選局部A401、蓄積メディア再生部403、およびイーサ制御部404を制御して、取得する。
- [0074] リスト表示部443は、取得部442によって取得された表示可能な映像コンテンツのサムネイルおよびフォーカスされている映像コンテンツのプレビュー動画を、03D作成部412、映像信号処理部421、および表示デバイス駆動部422を制御して、表示部423に表示する。
- [0075] 送信制御部444は、取得部442によって取得された映像コンテンツのプレビュー動画を、無線通信部415を制御して、モバイル機器430に送信する。
- [0076] 出力制御部445は、操作受付部441によって受け付けられたユーザの操作に応じて、選局部A401を制御して、放送受信アンテナ450で受信



した受信放送電波から任意のチャンネルを選局させる。また、出力制御部445は、映像信号処理部421を制御し、選局されたチャンネルの映像コンテンツを表示デバイス駆動部422に出力させて、ユーザにより選択された映像ソースを表示部423に表示させる。さらに、出力制御部445は、任意の文字や図形を表示部423に表示させるように、OSD作成部412を制御する。

[0077] 以上のように構成された映像コンテンツ選択装置400の動作を本発明の実施の形態1との差分で説明する。図11は本発明の実施の形態2における映像コンテンツ選択装置400の表示画面（映像コンテンツ選択画面）の例およびモバイル機器430の表示画面の例を示す図である。

[0078] GUIの表示操作の入力はモバイル機器430から行い、無線信号にて無線通信部415で受信され、制御部411の操作受付部441で受け付けられる。そして、フォーカス230によって表されるプレビュー動画223は、図11に示すように表示画面200上に表示されるだけでなく、無線通信部415によってモバイル機器430に送信され、表示画面431上にも表示される。この表示処理は、図5に示す表示処理（ステップS305〜ステップS307）に相当し、以下、それぞれ図12〜図14を用いて説明する。なお、同様の処理については同じ符号を付している。

[0079] 表示処理（ステップS305）について、図12を用いて説明する。図12は、ソースがテレビジョン放送の場合の動作を示すフローチャートである。

[0080] 取得部442は、対象とする映像コンテンツがフォーカスされているか否かを判定する（ステップS401）。この判定の結果、フォーカス中の映像コンテンツであれば（ステップS401でYes）、取得部442は、選局部B402で選局されたチャンネルのプレビュー動画を取得する（ステップS402）。そして、リスト表示部443は、取得部442によって取得されたプレビュー動画を表示する（ステップS403）。また、送信制御部444は、取得部442によって取得された映像コンテンツのプレビュー動画

を、無線通信部 4 1 5 を制御して、モバイル機器 4 3 0 に送信する (ステップ S 7 0 1)。一方、フォーカス以外の映像コンテンツであれば (ステップ S 4 0 1 で No)、選局部 B 4 0 2 によって生成されたサムネイルを取得する (ステップ S 4 0 4)。そして、リスト表示部 4 4 3 は、取得部 4 4 2 によって取得されたサムネイルを表示する (ステップ S 4 0 5)。

[0081] 表示処理 (ステップ S 3 0 6) について、図 1 3 を用いて説明する。図 1 3 は、ソースが外部 IP ネットワークの場合の動作を示すフローチャートである。

[0082] 取得部 4 4 2 は、対象とする映像コンテンツがフォーカスされているか否かを判定する (ステップ S 5 0 1)。この判定の結果、フォーカス中の映像コンテンツであれば (ステップ S 5 0 1 で Yes)、取得部 4 4 2 は、イーサ制御部 4 0 4 を制御してコンテンツプロバイダからプレビュー動画を取得する (ステップ S 5 0 2)。そして、リスト表示部 4 4 3 は、取得部 4 4 2 によって取得されたプレビュー動画を表示する (ステップ S 5 0 3)。また、送信制御部 4 4 4 は、取得部 4 4 2 によって取得された映像コンテンツのプレビュー動画を、無線通信部 4 1 5 を制御して、モバイル機器 4 3 0 に送信する (ステップ S 8 0 1)。一方、フォーカス以外の映像コンテンツであれば (ステップ S 5 0 1 で No)、イーサ制御部 4 0 4 を制御してコンテンツプロバイダからサムネイルを取得する (ステップ S 5 0 4)。そして、リスト表示部 4 4 3 は、取得部 4 4 2 によって取得されたサムネイルを表示する (ステップ S 5 0 5)。なお、過去に取得したことがある映像コンテンツであれば、コンテンツプロバイダから取得せずにサムネイルおよびプレビュー動画を生成することも可能である。

[0083] 表示処理 (ステップ S 3 0 7) について、図 1 4 を用いて説明する。図 1 4 は、ソースが蓄積メディアの場合の動作を示すフローチャートである。

[0084] 取得部 4 4 2 は、対象とする映像コンテンツがフォーカスされているか否かを判定する (ステップ S 6 0 1)。この判定の結果、フォーカス中の映像コンテンツであれば (ステップ S 6 0 1 で Yes)、取得部 4 4 2 は、AV

デコーダB414によって作成されたプレビュー動画を取得する（ステップS602）。そして、リスト表示部443は、取得部442によって取得されたプレビュー動画を表示する（ステップS603）。また、送信制御部444は、取得部442によって取得された映像コンテンツのプレビュー動画を、無線通信部415を制御して、モバイル機器430に送信する（ステップS901）。一方、フォーカス以外の映像コンテンツであれば（ステップS601でNo）、AVデコーダB414によって作成されたサムネイルを取得する（ステップS604）。そして、リスト表示部443は、取得部442によって取得されたサムネイルを表示する（ステップS605）。

[0085] なお、本実施の形態では、フォーカスされている映像コンテンツのプレビュー動画を取得して、モバイル機器430に表示しているが、これに限られるものではない。例えば、映像コンテンツのプレビュー動画に代えて映像コンテンツの内容の詳細を示す詳細情報を取得して、モバイル機器430に表示しても構わない。

[0086] また、本実施の形態では、映像コンテンツ選択装置400に対する操作をモバイル機器430から受け付けているが、これに限られるものではない。例えば、実施の形態1と同様に映像コンテンツ選択装置400のリモコン等から操作を受け付け、フォーカスされている映像コンテンツのプレビュー動画をモバイル機器430に表示しても構わない。この場合、プレビュー動画をモバイル機器430に送信する方法は、例えば電子メールに添付して送信する方法であってもよいし、事前に映像コンテンツ選択装置400とモバイル機器430と接続している方法であってもよい。

[0087] また、本実施の形態では、映像コンテンツ選択画面を映像コンテンツ選択装置400の表示部423に表示し、映像コンテンツ選択装置400に対する操作をモバイル機器430から受け付けているが、これに限られるものではない。例えば、映像コンテンツ選択画面をモバイル機器430に表示し、映像コンテンツ選択装置400に対する操作をモバイル機器430から受け付けても構わない。

[0088] また、本実施の形態では、映像コンテンツ選択装置400に対する操作を1台のモバイル機器430から受け付けているが、これに限られるものではなく、例えば、複数台のモバイル機器430から受け付けてもよい。この場合、各モバイル機器430でフォーカスされている映像コンテンツのプレビュー動画を取得して、それぞれ対応するモバイル機器430に送信して、表示することが可能である。また、映像コンテンツ選択装置400の表示部423の領域を分割し、各モバイル機器430でフォーカスされている映像コンテンツのプレビュー動画を分割した領域に表示してもよい。

[0089] また、複数台のモバイル機器430からそれぞれ違う映像コンテンツの表示が決定された場合には、例えばあらかじめ設定された優先順位により映像コンテンツ選択装置400の表示部423に表示する映像コンテンツの表示を決定してもよい。また、映像コンテンツ選択装置400の表示部423の領域を分割し、複数台のモバイル機器430から決定されたそれぞれの映像コンテンツを分割した領域に表示してもよい。また、ユーザに対してどの映像コンテンツの表示を行うかを確認してもよい。

[0090] 本実施の形態によれば、ユーザの手元にあるモバイル機器430で、フォーカス中の映像コンテンツのプレビュー動画223を確認することができるので、ユーザと映像コンテンツ選択装置400との視聴距離によらず選択すべき映像コンテンツを容易に確認することができる。

[0091] なお、上記各実施の形態では、映像コンテンツ選択画面をカテゴリ選択バーおよびコンテンツ選択バーで表示する構成としているが、これに限られるものではない。例えば、表示可能な映像コンテンツの単に所定の順に並べただけの表示形態等であっても構わない。

[0092] また、上記各実施の形態では、映像コンテンツ選択装置が表示部および表示デバイス駆動部を備える構成としているが、これに限られるものではない。例えば、表示部および表示デバイス駆動部を備える表示装置が映像コンテンツ選択装置に接続される構成であっても構わない。

産業上の利用可能性

[0093] 本発明は、フォーカス中の映像コンテンツに関する情報をモバイル機器で確認することができるので、映像コンテンツの内容をよりの確に把握することができ、複数の映像コンテンツを取得して再生可能な全てのAV機器等に用いるのに有用である。

### 符号の説明

[0094]	1 0 0、4 0 0	映像コンテンツ選択装置
	1 0 1、4 0 1	選局部 A
	1 0 2、4 0 2	選局部 B
	1 0 3、4 0 3	蓄積メディア再生部
	1 0 4、4 0 4	イーサ制御部
	1 1 1	キー入力部
	1 1 2、4 1 1	制御部
	1 1 3、4 1 2	OSD作成部
	1 1 4、4 1 3	AVデコーダ A
	1 1 5、4 1 4	AVデコーダ B
	1 2 1、4 2 1	映像信号処理部
	1 2 2、4 2 2	表示デバイス駆動部
	1 2 3、4 2 3	表示部
	1 3 1、4 4 1	操作受付部
	1 3 2、4 4 2	取得部
	1 3 3、4 4 3	リスト表示部
	1 3 4、4 4 5	出力制御部
	1 5 0、4 5 0	放送受信アンテナ
	1 5 1、4 5 1	外部 IP ネットワーク
	4 1 5	無線通信部
	4 3 0	モバイル機器
	4 4 4	送信制御部
	2 0 0、4 3 1	表示画面

## 請求の範囲

- [請求項 1]           表示装置に表示させる映像コンテンツを選択する映像コンテンツ選択装置であって、
- ユーザ操作を受け付ける操作受付部と、
- 表示可能な映像コンテンツのリストを取得し、取得した前記リストを前記表示装置に出力するリスト表示部と、
- 前記リストの中で前記操作受付部によって受け付けられる前記ユーザ操作によりフォーカスされている映像コンテンツに関する情報を取得する取得部と、
- 前記取得部によって取得された前記映像コンテンツに関する情報を当該映像コンテンツ選択装置の外部のモバイル機器へ送信する送信制御部と、
- フォーカスされている前記映像コンテンツを表示すると決定するユーザ操作が前記操作受付部によって受け付けられた場合、前記映像コンテンツを取得し、取得した前記映像コンテンツを前記表示装置に出力する出力制御部と
- を備える映像コンテンツ選択装置。
- [請求項 2]           前記映像コンテンツに関する情報は、当該映像コンテンツのプレビュー動画および当該映像コンテンツの内容の詳細を示す詳細情報の少なくとも一つであり、
- 前記取得部は、前記映像コンテンツに関する情報として、前記プレビュー動画および前記詳細情報の少なくとも一つを取得し、
- 前記送信制御部は、前記映像コンテンツに関する情報として、前記プレビュー動画および前記詳細情報の少なくとも一つを前記モバイル機器へ送信する
- 請求項 1 に記載の映像コンテンツ選択装置。
- [請求項 3]           前記操作受付部は、複数の前記モバイル機器よりユーザ操作を受け付け、

前記取得部は、前記操作受付部によって受け付けられた複数の前記ユーザ操作によりフォーカスされているそれぞれの映像コンテンツに関する情報を取得し、

前記送信制御部は、前記取得部によって取得された前記映像コンテンツに関する情報をそれぞれ対応する前記モバイル機器へ送信する請求項 1 または請求項 2 に記載の映像コンテンツ選択装置。

[請求項4]

前記出力制御部は、フォーカスされている前記映像コンテンツを表示すると決定するユーザ操作が複数の前記モバイル機器より前記操作受付部によって受け付けられた場合、それぞれの前記映像コンテンツを取得し、前記表示装置の画面を分割して複数の前記映像コンテンツを出力する

請求項 3 に記載の映像コンテンツ選択装置。

[請求項5]

前記出力制御部は、フォーカスされている前記映像コンテンツを表示すると決定するユーザ操作が複数の前記モバイル機器より前記操作受付部によって受け付けられた場合、あらかじめ設定された優先順位に基づいて 1 つの前記映像コンテンツを取得し、前記表示装置に前記映像コンテンツを出力する

請求項 3 に記載の映像コンテンツ選択装置。

[請求項6]

前記映像コンテンツ選択装置は、さらに、前記表示装置を備え、

前記表示装置は、前記リストおよび前記映像コンテンツを表示する請求項 1 に記載の映像コンテンツ選択装置。

[請求項7]

前記操作受付部は、前記モバイル機器より前記ユーザ操作を受け付ける

請求項 1 に記載の映像コンテンツ選択装置。

[請求項8]

前記送信制御部は、前記リスト表示部によって取得された前記リストを前記モバイル機器に送信する

請求項 7 に記載の映像コンテンツ選択装置。

[請求項9]           表示装置に表示させる映像コンテンツを選択する映像コンテンツ選択方法であって、

                  ユーザ操作を受け付ける操作受付ステップと、

                  表示可能な映像コンテンツのリストを取得し、取得した前記リストを前記表示装置に出力するリスト表示ステップと、

                  前記リストの中で前記操作受付ステップにおいて受け付けられる前記ユーザ操作によりフォーカスされている映像コンテンツに関する情報を取得する取得ステップと、

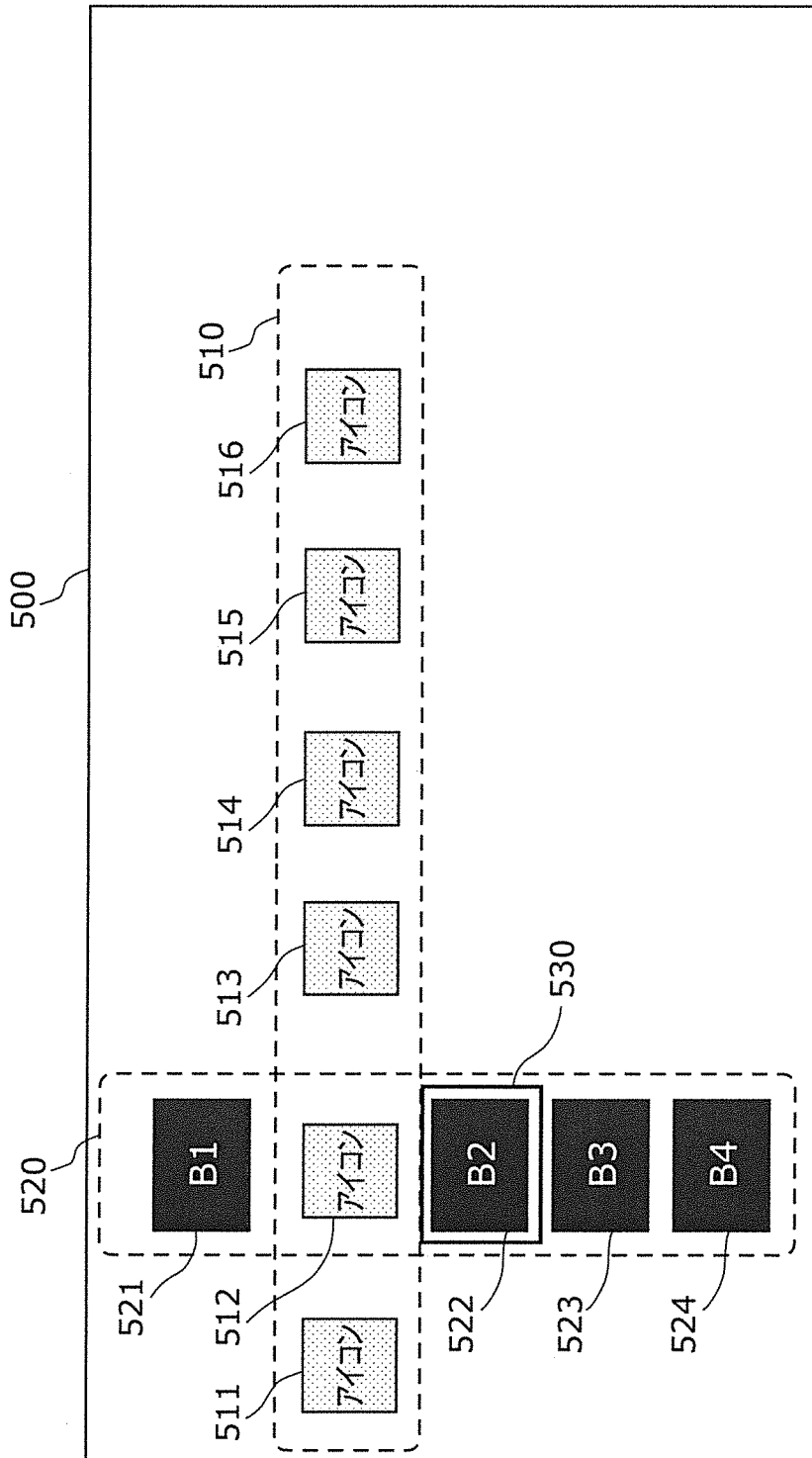
                  前記取得ステップにおいて取得された前記映像コンテンツに関する情報を外部のモバイル機器へ送信する送信制御ステップと、

                  フォーカスされている前記映像コンテンツを表示すると決定するユーザ操作が前記操作受付ステップにおいて受け付けられた場合、前記映像コンテンツを取得し、取得した前記映像コンテンツを前記表示装置に出力する出力制御ステップと

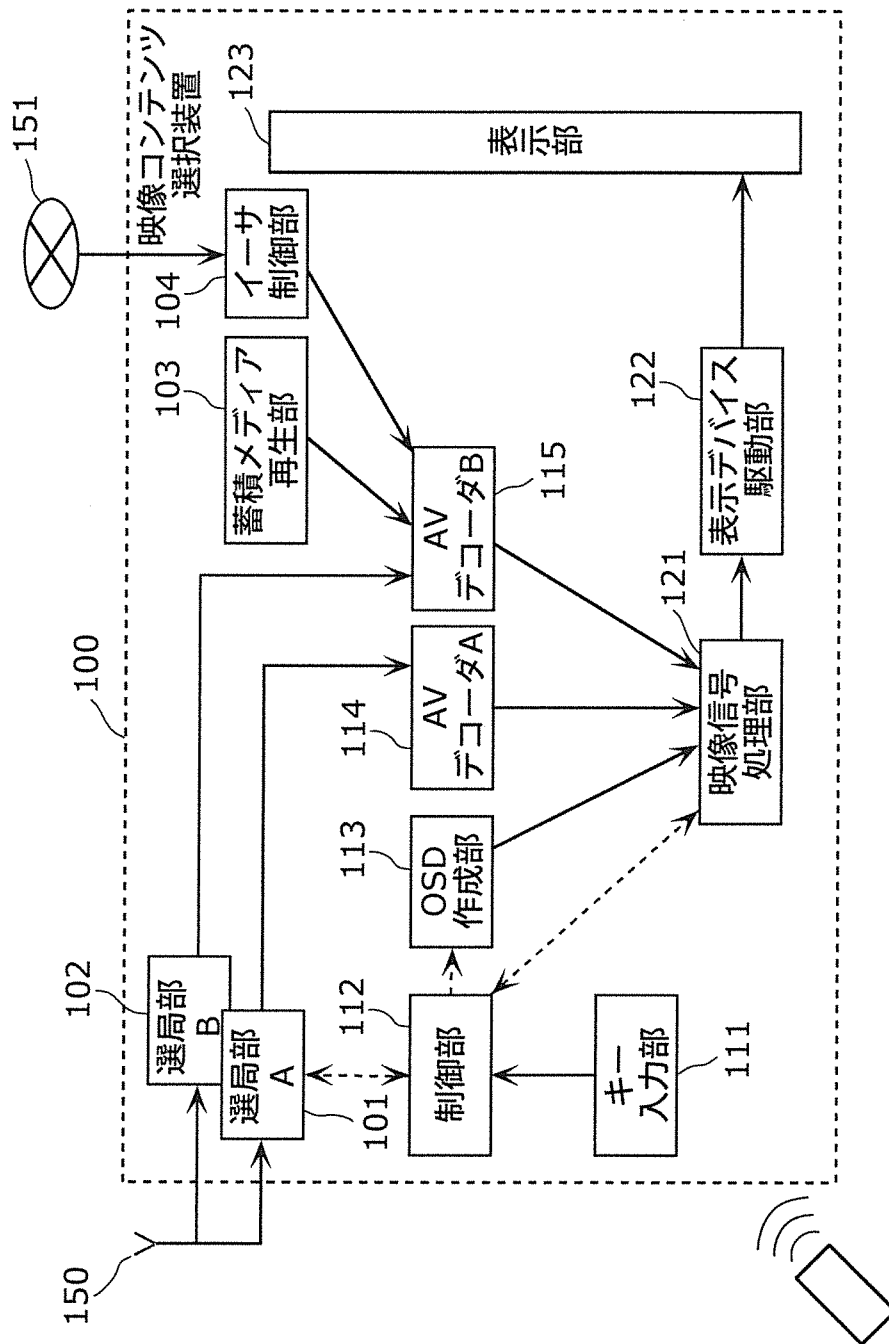
                  を含む映像コンテンツ選択方法。



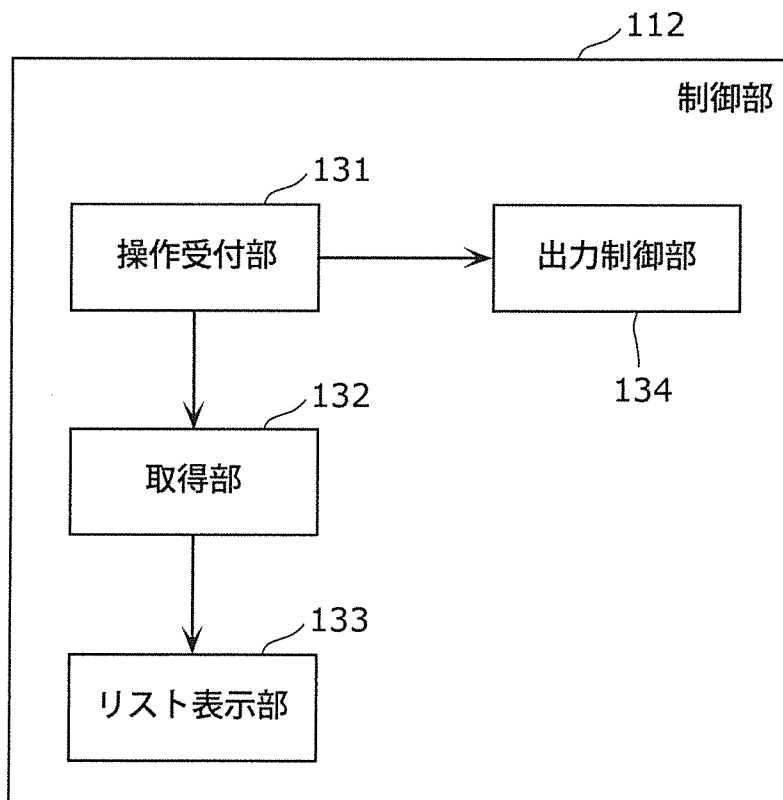
[図1]



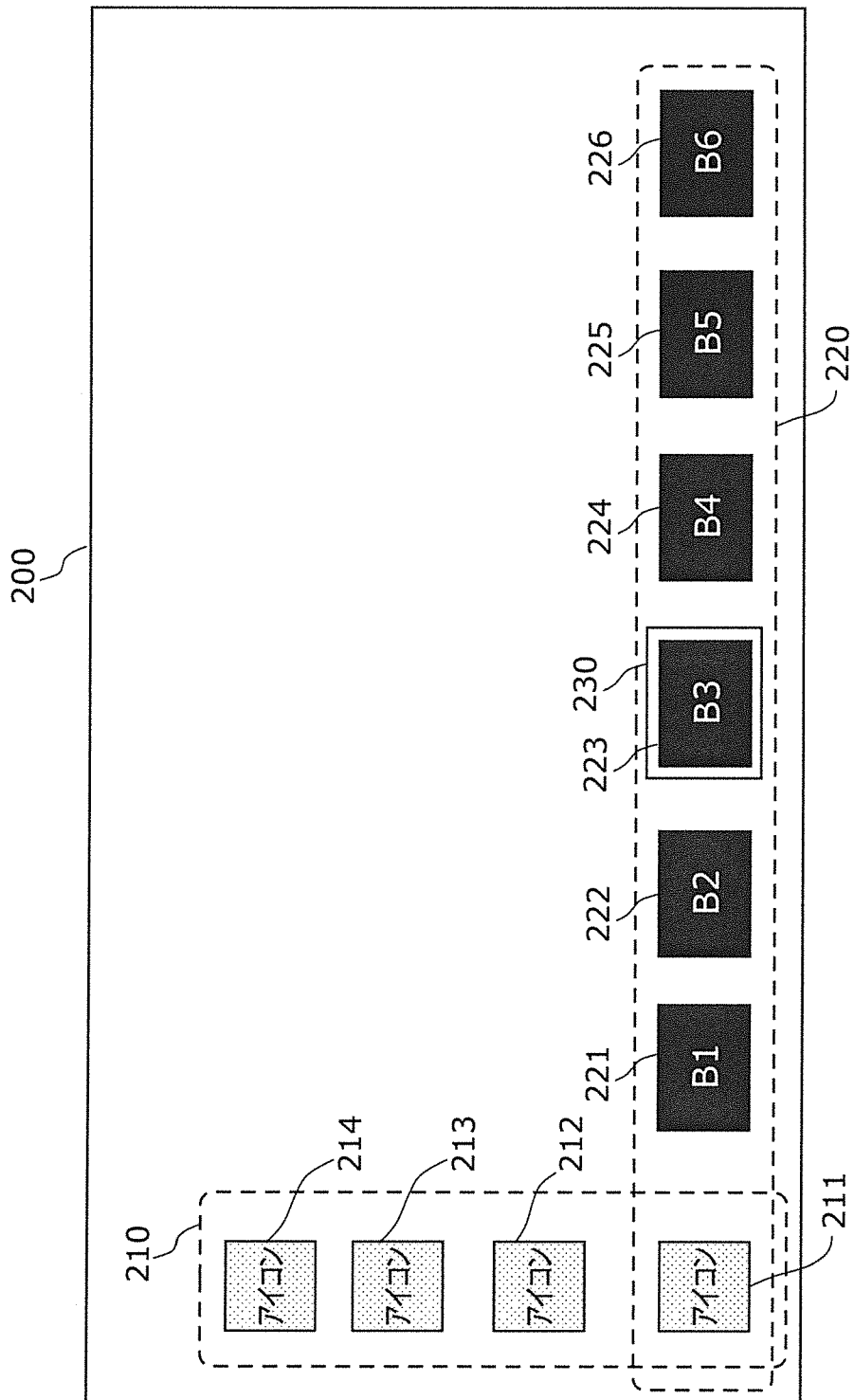
[図2]



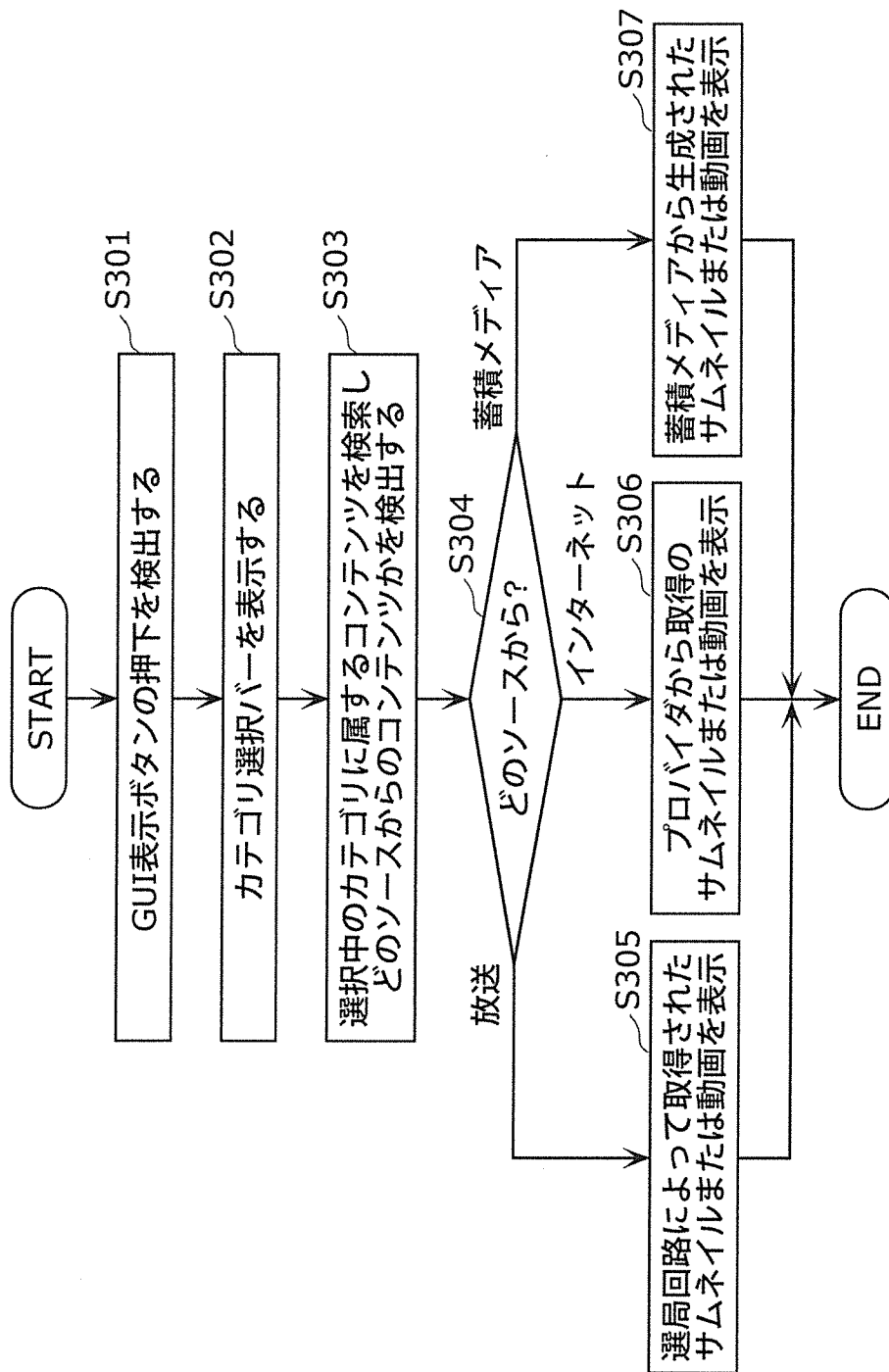
[図3]



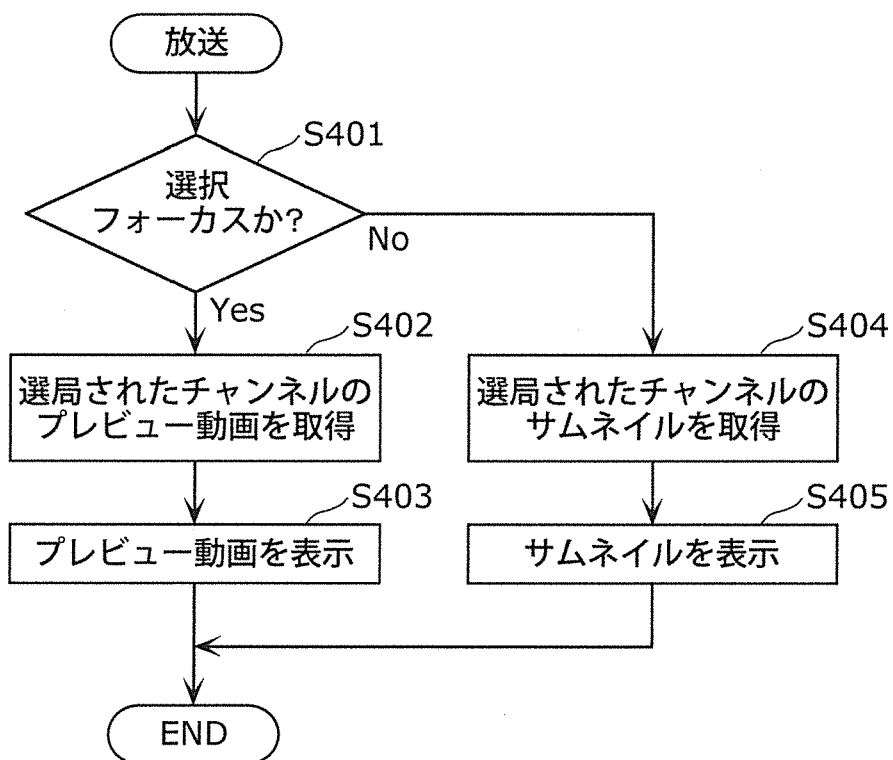
[図4]



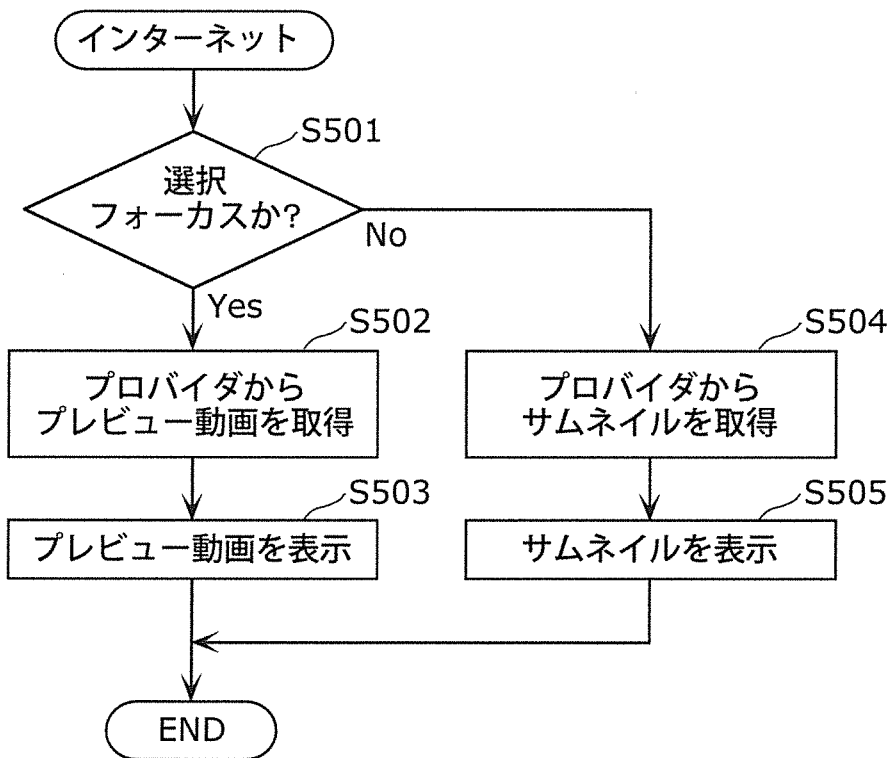
[図5]



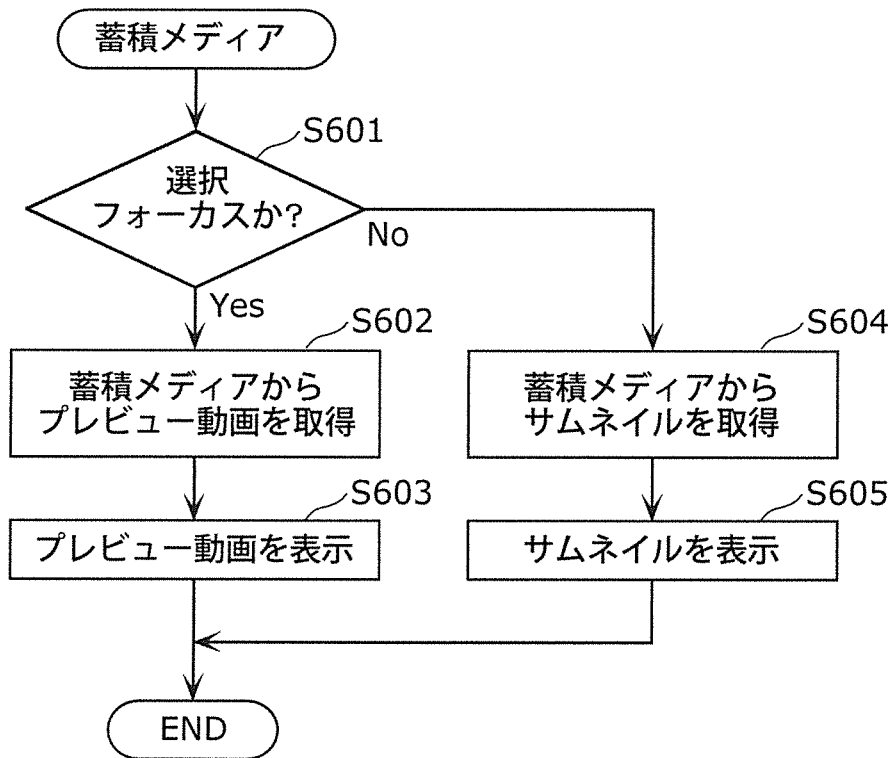
[図6]



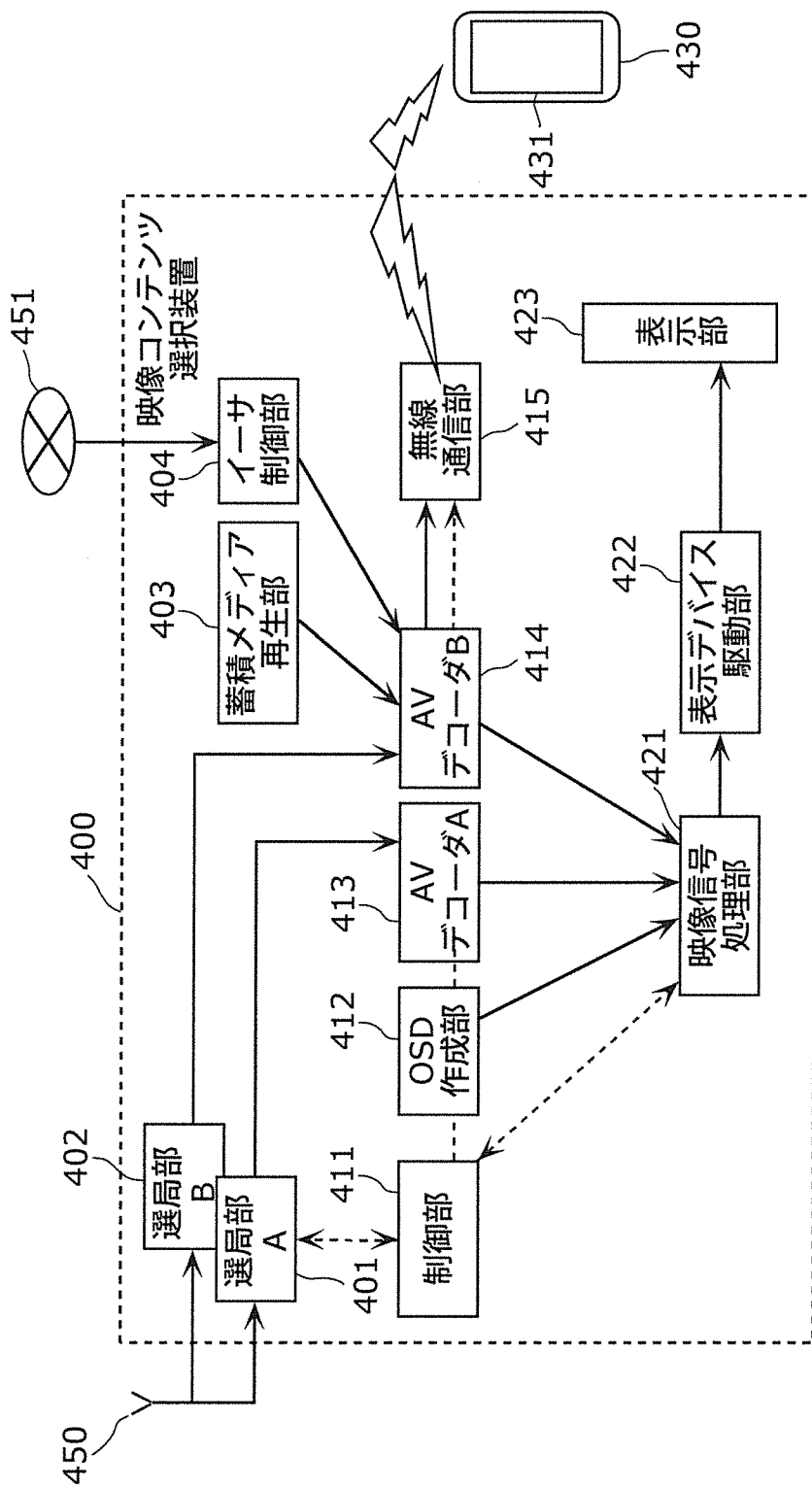
[図7]



[図8]

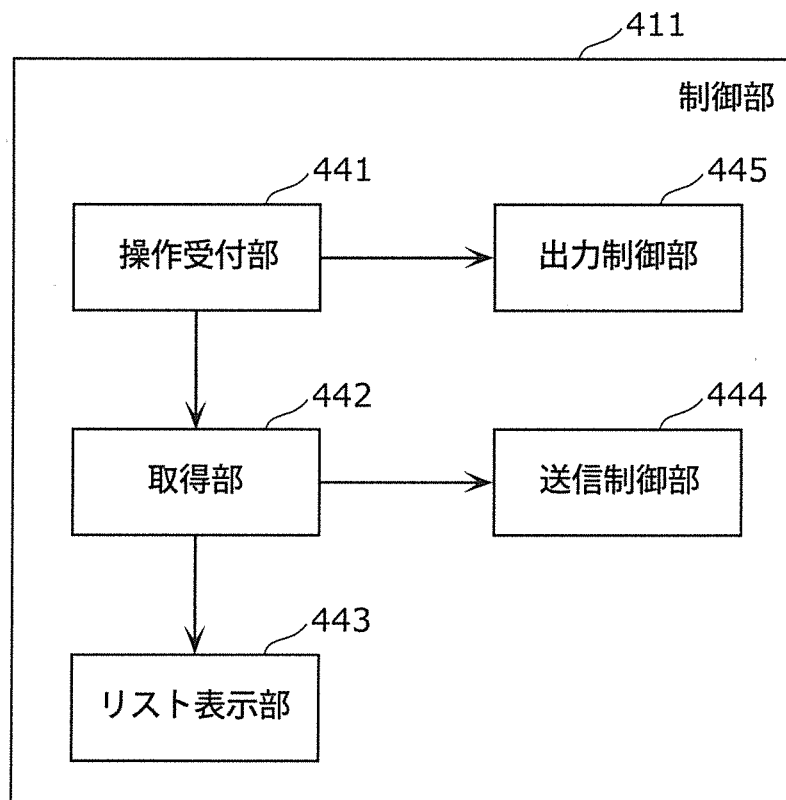


[図9]

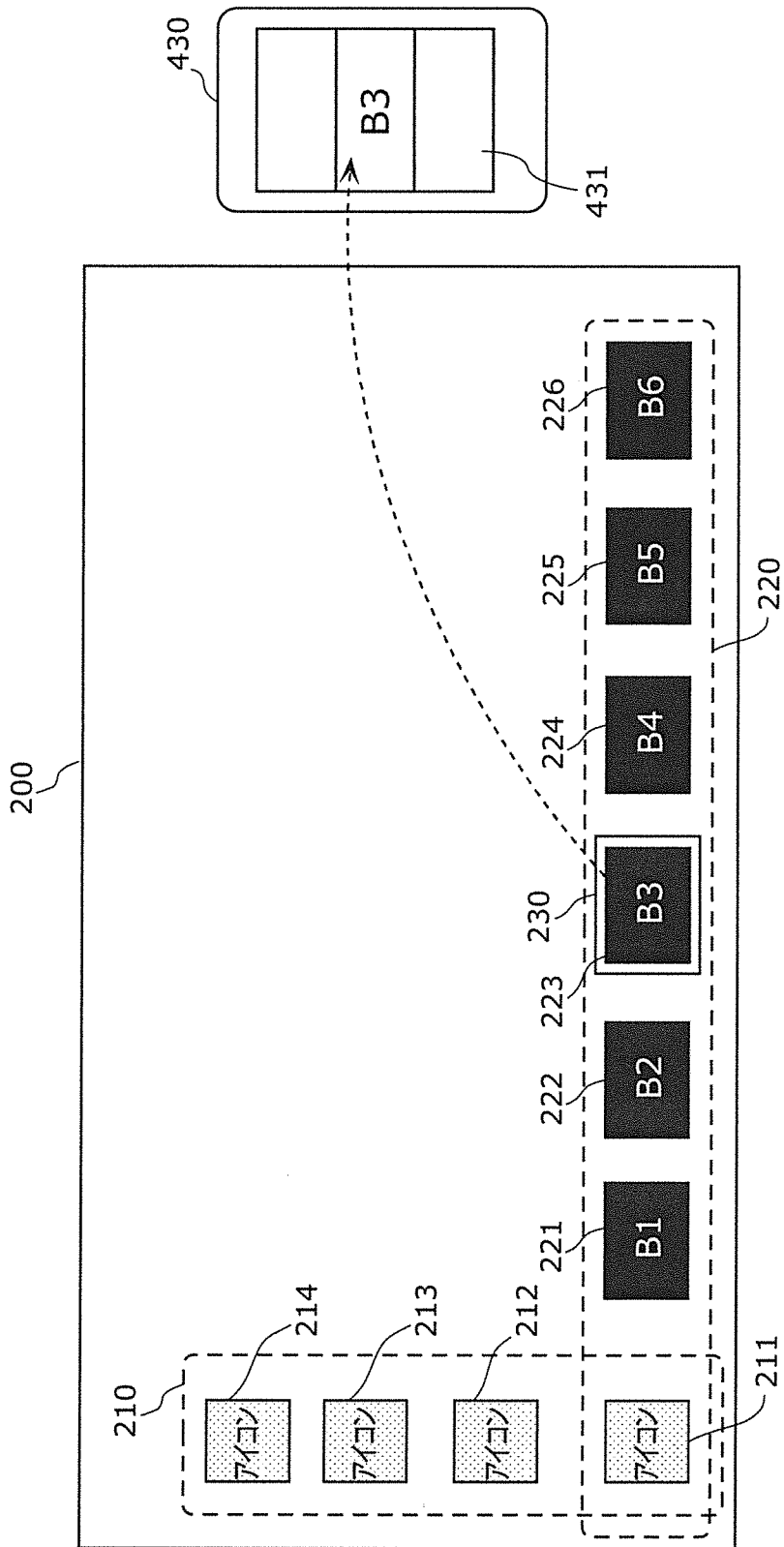




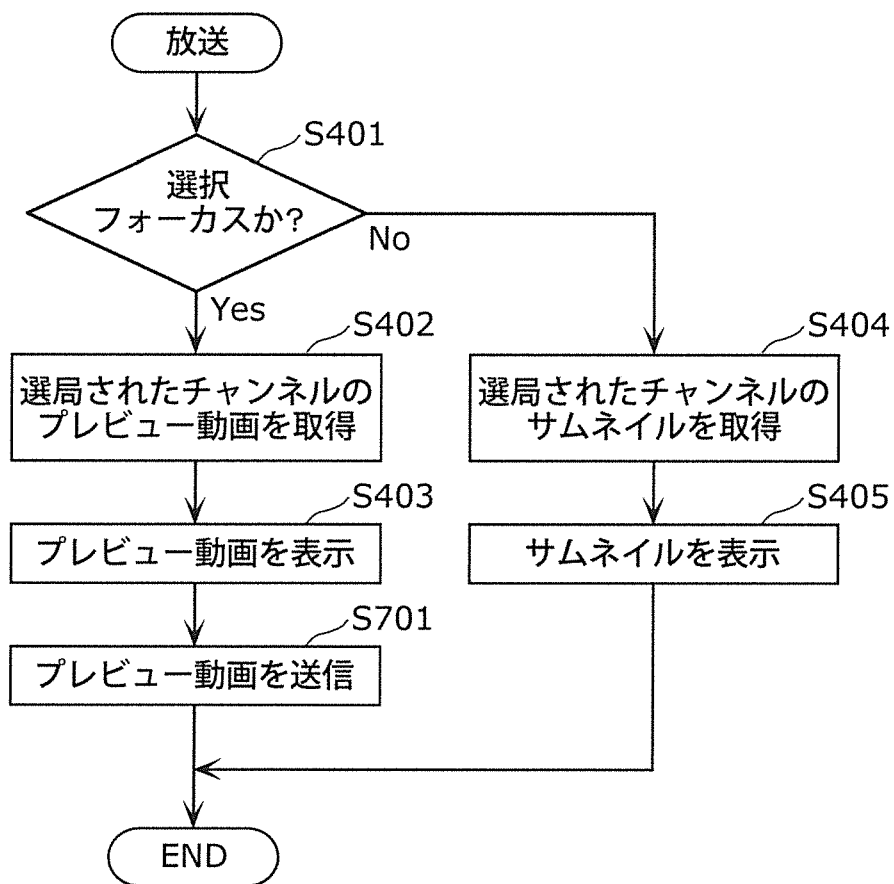
[図10]



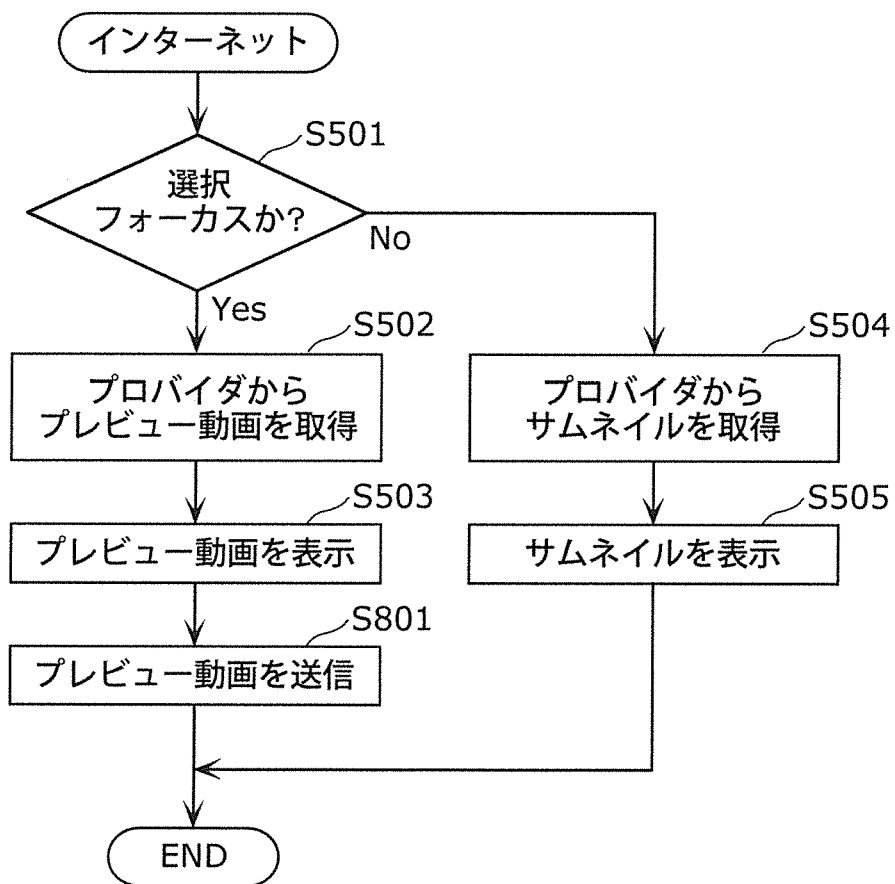
[図11]



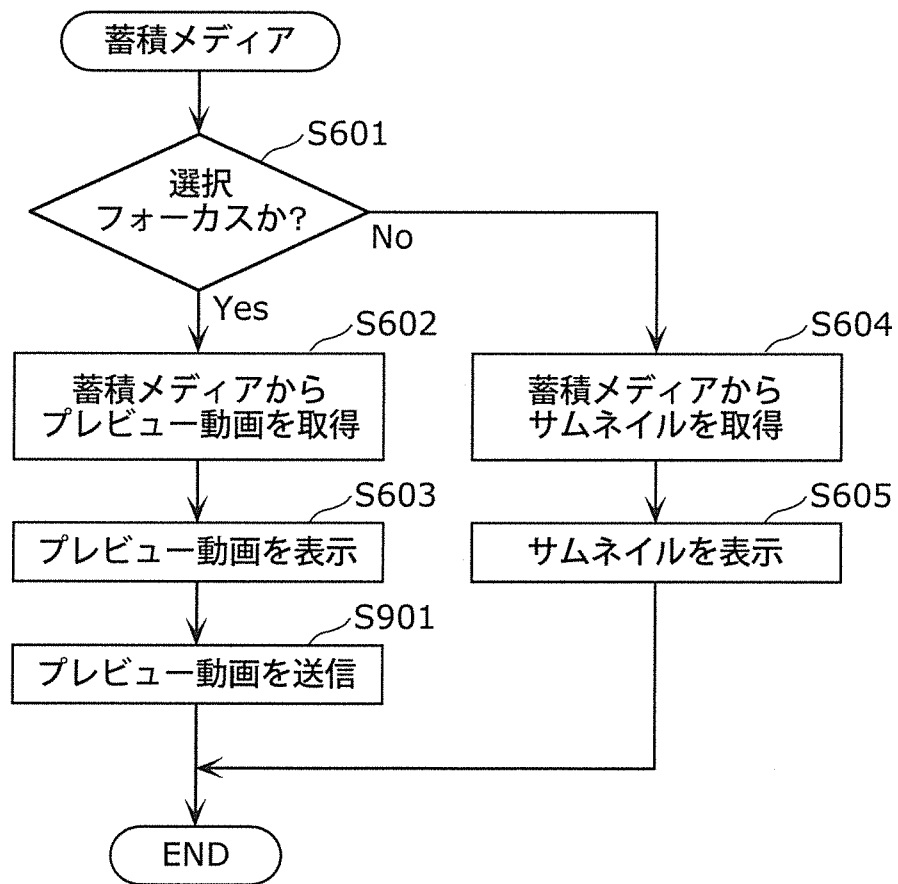
[図12]



[図13]



[図14]



## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT / JP2 0 12 / 0 0 4 3 0 2

## A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

H 0 4 N 7 / 1 7 3 ( 2 0 1 1 . 0 1 ) i , H 0 4 N 5 / 7 6 ( 2 0 0 6 . 0 1 ) i , H 0 4 N 5 / 7 6 5 ( 2 0 0 6 . 0 1 ) i , H 0 4 N 5 / 9 3 ( 2 0 0 6 . 0 1 ) i

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

## B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

H 0 4 N 7 / 1 7 3 , H 0 4 N 5 / 7 6 , H 0 4 N 5 / 7 6 5 , H 0 4 N 5 / 9 3

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo	Shinan	Koho	1922-1	996	Jitsuyo	Shinan	Toroku	Koho	1996-2012
Kokai	Jitsuyo	Shinan	Koho	1971-2012	Toroku	Jitsuyo	Shinan	Koho	1994-2012

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

## C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	J P 2 0 0 4 - 1 9 4 2 4 9 A ( Canon I n c . ) , 0 8 July 2 0 0 4 ( 0 8 . 0 7 . 2 0 0 4 ) , ent i r e t e x t ; a l l d r a w i n g s ( F a m i l y : n o n e )	1 - 9
Y	J P 2 0 0 4 - 3 6 3 9 3 0 A ( Sony Corp . ) , 2 4 D e c e m b e r 2 0 0 4 ( 2 4 . 1 2 . 2 0 0 4 ) , p a r a g r a p h [ 0 0 2 4 ] ( F a m i l y : n o n e )	1 - 9
Y	J P 2 0 1 0 - 2 8 4 7 6 A ( Sharp Corp . ) , 0 4 F e b r u a r y 2 0 1 0 ( 0 4 . 0 2 . 2 0 1 0 ) , ent i r e t e x t ; a l l d r a w i n g s & U S 2 0 1 0 / 0 0 1 4 8 3 1 A 1	3 - 5



Further documents are listed in the continuation of Box C.



See patent family annex.

\* Special categories of cited documents:

"A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance

"E" earlier application or patent but published on or after the international filing date

"L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)

"O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means

"P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"I" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention

"X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone

"Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art

"&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search

1 4 Augu s t , 2 0 1 2 ( 1 4 . 0 8 . 1 2 )

Date of mailing of the international search report

2 1 Augu s t , 2 0 1 2 ( 2 1 . 0 8 . 1 2 )

Name and mailing address of the ISA/

Japane s e Patent O f f i c e

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

## INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT / JP2 012 / 004302

C (Continuation). DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
Y	JP 2009-164977 A (Sharp Corp.), 23 July 2009 (23.07.2009), entire text; all drawings (Family: none)	3-5

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))  
 Int.Cl. H04N7/173 (2011.01) i, H04N5/76 (2006.01) i, H04N5/765 (2006.01) i, H04N5/93 (2006.01) i

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))  
 Int.Cl. H04N7/173, H04N5/76, H04N5/765, H04N5/93

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報	1922-19
日本国公開実用新案公報	1971-20
日本国実用新案登録公報	1996-20
日本国登録実用新案公報	1994-20

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)  
 年

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
Y	JP 2004-194249 A (キャノン株式会社) 2004. 07. 08, 全文、全図 (フ アミリーなし)	1-9
Y	JP 2004-363930 A (ソニー株式会社) 2004. 12. 24, 第 24 段落 (フア ミリーなし)	1-9
Y	JP 2010-28476 A (シャープ株式会社) 2010. 02. 04, 全文、全図 & US 2010/0014831 A1	3-5

C 欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

\* 引用文献のカテゴリー

IA 「特に関連のある文献ではなく、一般的な技術水準を示すもの」  
 IE 「国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの」  
 I 「優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)」  
 Iθ 「口頭による開示、使用、展示等に言及する文献」  
 IP 「国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献」  
 T 「国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの」  
 X 「特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの」  
 IY 「特に関連のある文献であって、当該文献と他の 1 以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの」  
 I& 「同一パテントファミリー文献」

国際調査を完了した日 14.08.2012	国際調査報告の発送日 21.08.2012
国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA / JP) 郵便番号 100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	特許庁審査官 (権限のある職員) 加内 慎也 電話番号 03-3581-1101 内線 3541

5C 9745



C (続き). 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリ*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求項の番号
Y	JP 2009- 164977 A (シャープ株式会社) 2009. 07. 23 , 全文、全図 (フ アミリーなし)	3-5